

第54期定時株主総会決議ご通知

平成29年6月21日開催の当社第54期定時株主総会において、下記のとおり報告ならびに決議されましたので、ご通知申し上げます。

記

報告事項

- 1) 第54期（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件は、その内容について報告いたしました。
- 2) 第54期（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）計算書類報告の件は、その内容について報告いたしました。

決議事項

- | | |
|-----------------|---|
| 第1号議案：剰余金の処分の件 | 本件は、原案のとおり承認可決され、期末配当金は、1株につき5円と決定いたしました。 |
| 第2号議案：株式併合の件 | 本件は、原案のとおり承認可決されました。 |
| 第3号議案：定款一部変更の件 | 本件は、原案のとおり承認可決されました。 |
| 第4号議案：取締役6名選任の件 | 本件は、原案のとおり承認可決されました。 |

以上

ホームページのご案内

和弘食品のWEBサイトでは、IR情報やラーメン・外食向けレシピ情報など当社に関する各種情報を発信しています。



<http://www.wakoushokuhin.co.jp/>



<http://www.ramensoup-tare.com/>

和弘食品株式会社

北海道小樽市銭函3丁目504番地1 <http://www.wakoushokuhin.co.jp/>



和弘食品株式会社



証券コード：2813

第54期 年次報告書

2016年4月1日 ▶ 2017年3月31日

Contents

- 1 TOP MESSAGE
- 3 事業のご紹介
- 5 トピックス
- 7 決算レポート
- 9 会社概要／株式の状況
- 10 株主メモ／株主優待のご案内

北海道の新鮮な食材をもとに、
スープ・タレ・天然エキスを作りだす
業務用調味料の専門メーカーです

TOP MESSAGE

株主の皆様へ

株主ならびに投資家の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り、心より感謝申し上げます。

第54期の報告書をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。今期を振り返りますと、売上高につきましては、国内事業は注力しております中食・外食市場（大手コンビニチェーン、大手外食チェーン向け）ヘラメンスープ、和風調味料、シーズニングオイルなどの業務用調味料の販売が前期比22.5%増と好調に推移し、海外事業は米国子会社の工場が通年稼働の初年度で、おおよそ当初事業計画どおりの売上高を確保できたことにより前期比14.3%増の80億94百万円となりました。

一方、利益面におきましては、営業利益78百万円（前期比50.3%減）、経常利益63百万円（前期比57.6%減）、親会社株主に帰属する当期純損失は55百万円（前期は親会社株主に帰属する当期純利益20百万円）となりました。収益低下の要因は、国内事業につきましては、今後の更なる売上増加を見据えた生産能力強化に伴う生産人員の増加及び生産設備の増強により、今上半期において一時的に固定比率が増加したことが要因であり、海外事業につきましては、想定していたことではありますが米国子会社の工場の通年稼働に伴う減価償却費負担が要因です。総じて、国内外ともに今後の中長期的な成長に向けた先行投資を積極的に実施したことによるものです。

今期を最終年度とする中期3ヶ年計画は、主に売上拡大を主眼に置いた計画であり、その成果は計画を大幅に上回る結果となりました。来期より新たに策定した新中期3ヶ年計画に基づき、国内事業及び海外事業共に、好調な売上を継続しつつ、収益確保を主眼に置いた計画の具現化に取り組んでまいります。

当社グループは中長期成長戦略の実現に向け、来期からの新中期3ヶ年計画の実行により利益成長ステージに着実に歩みを進めてまいります。その成果にご期待いただくとともに、末永くご支援いただきますようお願い申し上げます。



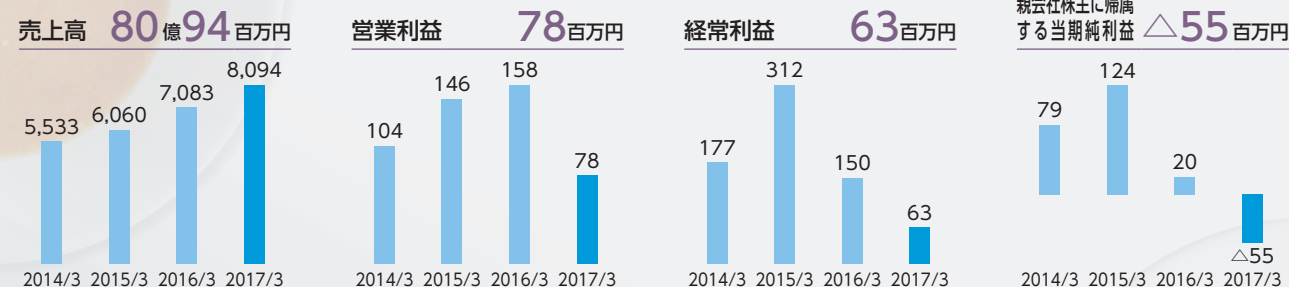
2017年6月

代表取締役社長 和山 明弘

「本物志向」・ 「天然志向」・「健康志向」

を基本に少量多品種短納期生産に磨きを掛け、
高付加価値の商品作りとお客様満足度の向上に努めてまいります。

決算ハイライト (単位：百万円)



製品形態別売上概況

別添用



主に内食業界向け（袋めん付属スープ等）、中食業界向け（コンビニエンスストア向け調理麺付属スープ・めんつゆ等）で使用される形態です。

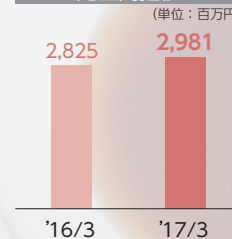
本格的な専門店の味をご家庭にお届けすることをモットーに味作りをしております。

売上高構成比



5.5%増

売上高推移



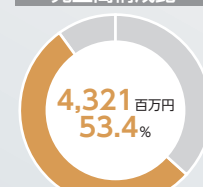
業務用



主に中食業界向け（スーパーマーケットの惣菜バックヤード等）、外食業界向け（ラーメン店、レストラン、居酒屋等）で業務用として使用される形態です。

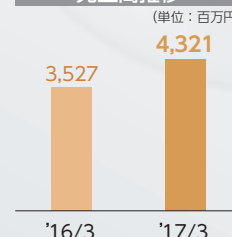
本格的な専門店の味の再現や仕込み作業軽減等、数多くの企業・繁盛店様のご要望やニーズに沿った製品作りを心掛けております。

売上高構成比



22.5%増

売上高推移



天然エキス・商品等



北海道の新鮮素材を独自の製造技術により精製した天然エキスは、原料として数多くの製品に取り入れられている他、外販もしております。

また、商品（転売品）等もこの項目に含めて表示しております。

売上高構成比



8.1%増

売上高推移



事業のご紹介

《国内事業のご紹介》

国内事業は、当社グループの中核である和弘食品㈱が担っており、国内営業拠点4ヶ所、工場3ヶ所を保有し、全国のユーザー様のフォローと瞬時に対応できるネットワーク体制を構築することにより、年間1,000件以上ものオリジナルな味作りから製造・販売までを少量多品種短納期生産で対応いたします。

また、50年を超える歴史を通じて培われた10万点を超えるストックレシピ、敏感な舌を持つ開発スタッフ、地域や風土の嗜好をピタリと探るマーケティング力は当社の強みであります。

近年は、中食・外食市場向け商品が伸長しており、強みであるラーメンスープ以外にも様々な商品を開発し提案の幅を広げております。

当社の強み：少量多品種短納期生産

1 週間
以内で試作開発

試作開発は最短の
1週間以内に実施いたします

お客様からのご要望があれば、試作は基本的に1週間以内で実施いたします。緊急を要する打合せ、ロットの問題・味の問題など、私たちはお客様をお待たせしません。



2 週間
以内の短納期

納期は2週間以内の
短納期を実現いたします
商品が決定してから納品まで2週間以内という圧倒的な短納期を実現いたします。商品サイクルの速さ、季節商品にも私たちは、スピーディーに対応できる体制を構築しております。



当社の強み：豊富な商品ラインナップ



製麺業向け別添スープ・つゆ類



コンビニ向け簡便麺用スープ類



コンビニ向け弁当用調味料・たれ類



カウスープ



居酒屋等外食産業向けスープ・たれ類



畜肉加工業向けたれ類



水産加工業向けたれ類



加工食品向け原料・エキス

《海外事業のご紹介》

海外事業は、市場規模が拡大しております米国及びアジアで展開しております。米国市場につきましては、連結子会社であるWAKOU USA INC.が担当し、アジア市場につきましては、東京支店の専属担当者が担当しており、次期の事業の柱に成長させるべく活動を推進しております。

特に、米国市場では、WAKOU USA INC.において米国農務省（USDA）認証工場が通年稼働し、徐々に稼働率、生産品目を増加させております。

まずは目下の課題である早期単年度黒字化を実現すべく、事業スピード向上に取り組んでまいります。



[WAKOU USA INC.] 外観写真

《日本食糧新聞にて「米国工場」をご紹介いただきました》



参考元：日本食糧新聞社

日本食糧新聞（2017年1月16日）一面で「米国工場本格稼働」が大きく掲載され、各種方面より反響をいただいております。

インタビュー形式の取材では、現状の生産体制に関する取組みのほか、国内スープ・たれメーカーではおそらく初となる「USDA認証」に関する話題も取り上げて頂きました。

米国では「USDA認証」を取得し、「多品種少量生産」に対応した企業は非常に少なく、競争優位性は獲得しており、現地で知名度が少しずつ上昇していくに伴い、ニーズの高まりを実感しております。

北米圏における和食＆ラーメン文化の浸透に貢献してまいります。

これからの活躍にご期待ください！



《さっぽろ雪まつり2017で新商品を提供！》

2/1（つどいむ会場）、2/6（大通・すすきの会場）～2/12の期間で今年も「さっぽろ雪まつり」が催されました。

日本国内はもちろん、世界各国から観光客が訪れる北海道最大級のイベントで、来場者数は過去最多の264万人にのぼりました。

メインの雪像はもちろん、多くの方が「食材の宝庫・北海道」のグルメを満喫され、その中の北海道製麺協同組合様のブースで出された「さっぽろ味噌ラーメン」のスープに、当社の「さっぽろプレミアム白味噌」が採用されました。



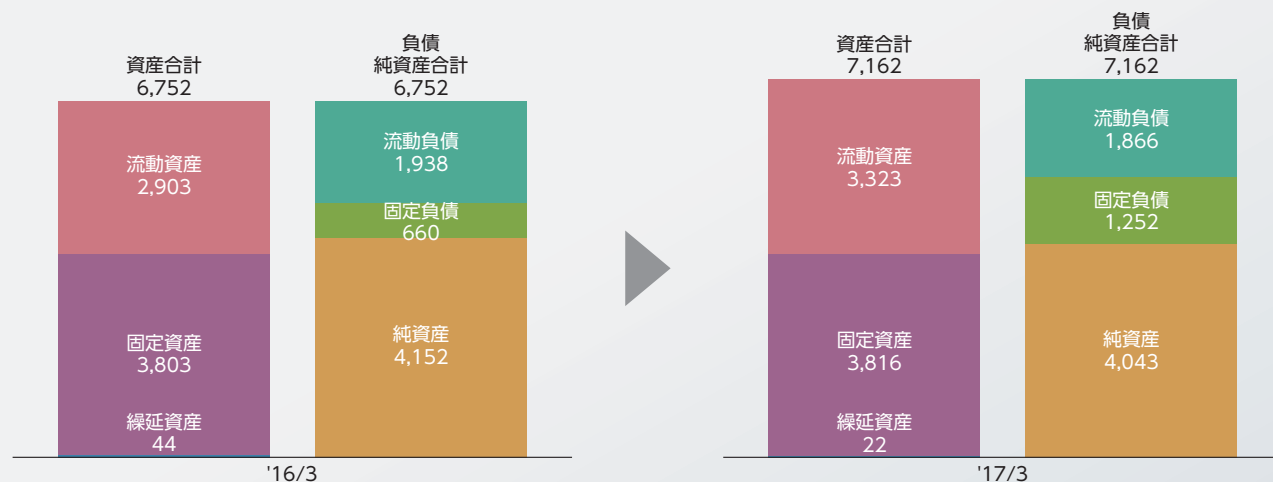
最終日間近の土日は予想以上の売れ行きで、最終日は麺切れのため品切れとなってしまいました。

北海道のイベントにおけるラーメン需要は、いまだに飛び鳥を落とす勢いです。

決算レポート (注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

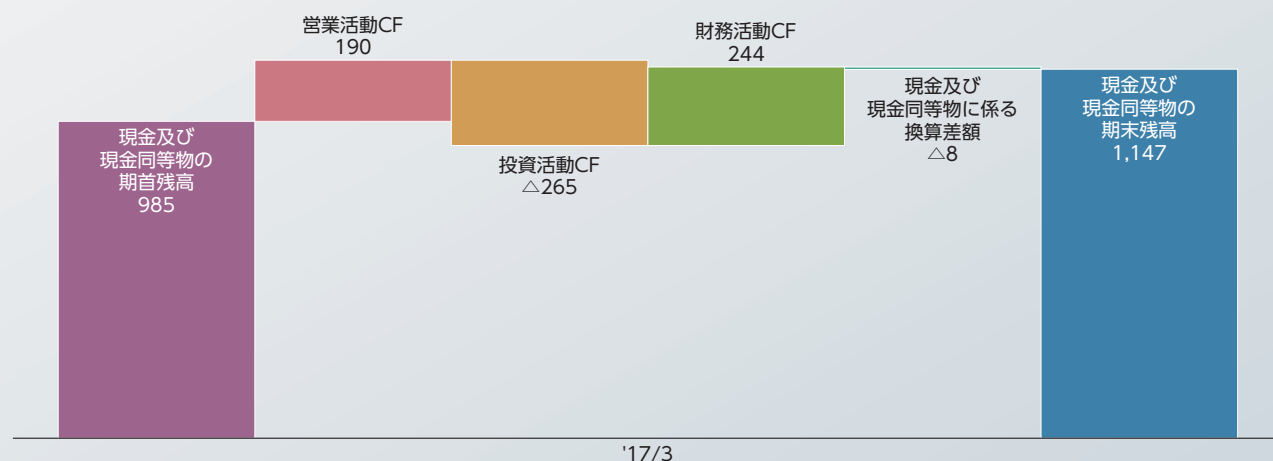
■ 連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)



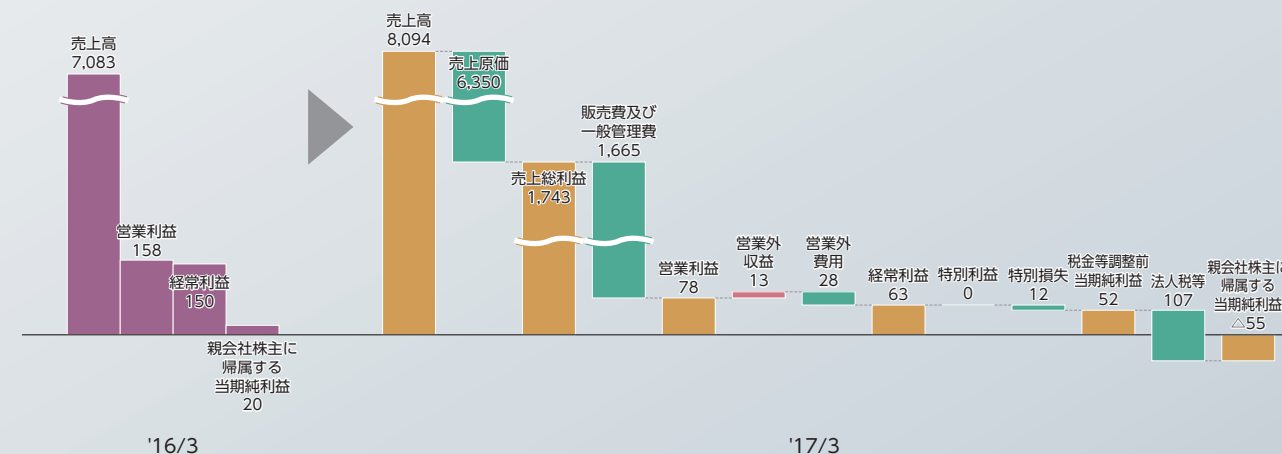
■ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)



■ 連結損益計算書の概要

(単位：百万円)



- 1 ポイント 売上高**
和弘食品(株) (主に国内事業) ……7,818百万円 (前期比11.4%増)
WAKOU USA INC. (海外事業) ……305百万円 (前期比209.8%増)
※グループ間取引による連結修正額 …… △29百万円
- 3 ポイント 親会社株主に帰属する当期純損失**
連結子会社であるWAKOU USA INC.は在外子会社であるため、法人税等の計算を行うに当たり損益通算が出来ませんので、法人税等107百万円を計上したことによるものです。
和弘食品(株) (主に国内事業) / 税引前利益 ……361百万円
WAKOU USA INC. (海外事業) / 税引前利益 ……△313百万円

- 2 ポイント 営業利益**
国内事業における更なる拡販に向けた生産能力強化のための生産人員及び生産設備の増強により、製造固定費が前期比60百万円増加、また、海外事業における工場稼働に伴う、主に減価償却費を中心とした製造固定費が前期比120百万円増加したことによるものです。
和弘食品(株) (主に国内事業) / 営業利益 ……361百万円
WAKOU USA INC. (海外事業) / 営業利益 ……△292百万円
- 4 ポイント 営業キャッシュ・フロー**
主にマイナス要因である売上増加に伴う売上債権の増加179百万円、法人税等の支払額105百万円があったものの、プラス要因として減価償却費422百万円があったことによるものです。
和弘食品(株) (主に国内事業) / 営業CF ……353百万円
WAKOU USA INC. (海外事業) / 営業CF ……△160百万円
※グループ間取引による連結修正額 …… 3百万円

会社概要

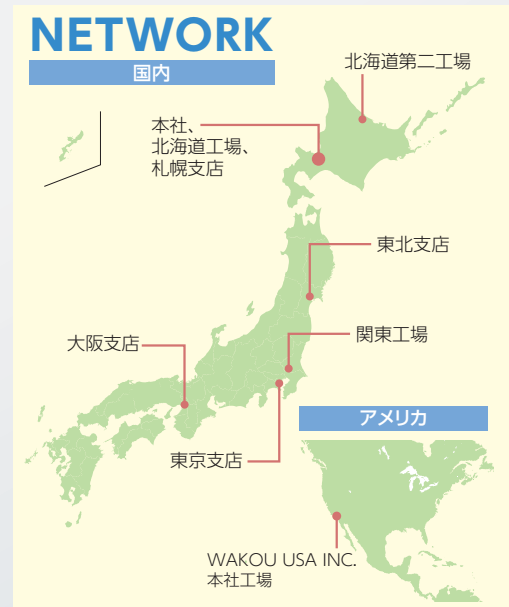
(2017年3月31日現在)

会 社 名 **和弘食品株式会社**
(英文名称) Wakou Shokuhin Co., Ltd.
設 立 1964年3月30日
資 本 金 1,413,796千円
本社所在地 北海道小樽市銭函3丁目504番地1
従 業 員 数 187名 (連結202名)
従業員の外に臨時社員等を雇用しており、年間の平均雇用人数は63名であります。

取締役及び監査役 (2017年6月21日現在)

【取締役】
代表取締役社長 和 山 明 弘
専 務 取 締 役 中 島 康 二 (営業本部長兼営業部長兼経営企画室長兼提携業務推進室長)
常 務 取 締 役 市 川 敏 裕 (管理本部長兼経理部長)
常 務 取 締 役 後 藤 政 弘 (WAKOU USA INC. President)
取 締 役 城 畑 孝 康 (IT活用推進室長)
取 締 役 久 松 幸 雄
※久松幸雄氏は、社外取締役であります。また、久松幸雄氏を株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

【監査役】
常 勤 監 査 役 鈴 木 雅 志
監 査 役 森 本 清 (森本清税理士事務所所長)
監 査 役 森 川 潤 一 (森川公認会計士事務所所長 北海道中央バス株式会社社外監査役)
※森本清氏、森川潤一氏は、社外監査役であります。また、森本清氏及び森川潤一氏を株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。



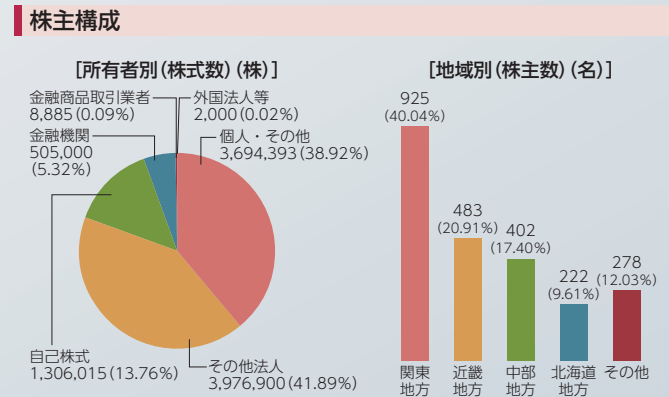
株式の状況

(2017年3月31日現在)

発行可能株式総数 16,600,000株
発行済株式の総数 9,493,193株
株主数 2,310名
総株主の議決権の数 8,176個

大株主			
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)	
株式会社和山商店	2,074	25.33	
日清オイリオグループ株式会社	1,600	19.54	
水元 公仁	230	2.80	
和山 明弘	209	2.55	
株式会社北陸銀行	190	2.32	
株式会社北海道銀行	142	1.73	
中川 なを子	80	0.98	
日本生命保険相互会社	80	0.97	
斎藤 大洲	67	0.81	
アサップネットワーク株式会社	66	0.80	

※1. 当社は、期末日現在自己株式を1,306,015株所有しております。
※2. 持株比率は自己株式 (1,306,015株) を控除して計算しております。



株主メモ

事業年度	4月1日から3月31日まで
定時株主総会	6月
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
株主名簿管理人特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (フリーダイヤル)
同連絡先	
上場証券取引所	東京証券取引所 電子公告により当社ホームページ (http://www.wakoushokuhin.co.jp/) に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
公告方法	
証券コード	2813 (東京証券取引所)

株主優待のご案内

当社では、株主様への利益還元、サービスの一環として株主優待制度を導入しております。

- 1) 1単元以上10単元未満をご所有の株主様に、2,000円相当の北海道産品の詰め合せを贈呈いたします。
- 2) 10単元以上をご所有の株主様に、5,000円相当の北海道産品の詰め合せを贈呈いたします。

※1 写真は2,000円相当の詰め合せです。
※2 掲載しているセット内容は、都合により変更となる場合があります。

